

令和元年度 城南地区まちづくり懇談会 懇談事項

令和元年5月17日(金)

No	懇談事項	説明	担当部課名
		<p>現在の立地場所は、手狭な施設環境が課題となっているので、今後は、盛岡短期大学跡地における県との調整状況に合わせて、地元の意見を伺いながら進めます。</p> <p>児童センターについては、登録児童数も多いことから、児童の利用状況に応じて部屋の活用を工夫して御利用いただいておりますが、老朽化と手狭な施設環境が課題であるものと認識しております。</p> <p>児童センターは、民間保育所との合築施設のため、保育所と調整を行いながら、老人福祉センターと同様に対応します。</p>	<p>子ども未来部 子ども青少年課</p>
2	<p>「第2期中心市街地活性化基本計画」に基づく城南地区のまちづくりについて</p> <p>盛岡市内城南地区は住宅街と商業地が共存する地域である。この商業地の中で旧バスセンター付近の地域は以前より城南地区住民にとって重要な場所である。</p> <p>このバスセンターが解体され更地の現在。今後、ここがどのように再開発されるか地区住民の関心は高い。さらに、ななっくの閉店が決まり再開発されることになった。ここも、再開発により地区住民にとってプラスになるか、関心は高い。</p> <p>そこで懇談会では、この城南地区内商業地域の2施設再</p>	<p>ななっくの閉店後の再開発については、3月25日にななっく株式会社及び親会社のマイルストーンターナアラウンドマネジメント株式会社に対し、市、商工会議所、地元商店街等からの意見にも十分配慮し、(仮称)新盛岡バスセンター整備事業や中心市街地の賑わい創出を踏まえながら、早急に計画し、実施するよう要望し、地元商店街はもとより、市や商工会議所などと連携することで、バスセンター整備と足並みをそろえたいとの回答を得ています。</p> <p>市では、再開発が早期に実施されるよう、引き続き情報収集に努めるとともに、中心市街地の賑わい創出が図られるよう、できる限りの対応します。</p>	<p>商工観光部 経済企画課</p>

令和元年度 城南地区まちづくり懇談会 懇談事項

令和元年5月17日(金)

No	懇談事項	説明	担当部課名						
	<p>開発に関して盛岡市の計画及び関係機関の動き等の情報を元に懇談したい。</p>	<p>(仮称)新盛岡バスセンターは、にぎわい機能を持つ安全・安心な施設として整備し、バスターミナル機能を維持するとともに中心市街地の活性化及び河南地区のにぎわい創出を図ることを目的に公民連携事業として事業を展開します。</p> <p>また、平成30年9月に策定した「(仮称)新盛岡バスセンター整備基本方針」に基づき、市が出資する第三セクターの(株)盛岡地域交流センターを代理人として、公と民が連携して施設整備手法の調査検討を行いました。この調査検討に基づき事業目的を達成するため、市は令和元年度に「(仮称)新盛岡バスセンター整備基本計画」を策定し、開業に向けた計画を示した上で、市民・民間事業者・行政が一体となって事業推進に当たり令和3年度中の開業を目指します。</p> <p>■今後の予定</p> <table data-bbox="1099 1018 1610 1198"> <tr> <td>令和元年度</td> <td>整備基本計画の策定 設計・施工会社の選定</td> </tr> <tr> <td>令和2～3年度</td> <td>工事着手</td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td>工事～開業</td> </tr> </table>	令和元年度	整備基本計画の策定 設計・施工会社の選定	令和2～3年度	工事着手	令和3年度	工事～開業	<p>都市整備部 市街地整備課</p>
令和元年度	整備基本計画の策定 設計・施工会社の選定								
令和2～3年度	工事着手								
令和3年度	工事～開業								